

# 松下ゆきよし

Vol. 4

〈発行日〉  
平成28年3月24日

# 県政活動レポート

発行責任者／愛媛県議会議員 松下行吉 連絡先／〒791-2141 伊予郡砥部町岩谷口135 TEL (089) 969-3605

【表1】平成28年度 県当初予算の会計別規模

(単位：百万円、▲は減)

会計別	予算額	前年度同期比
一般会計	640,060	6,840
災害救助基金	2	0
母子父子寡婦福祉基金	333	▲11
中小企業振興資金	996	917
農業改良資金	31	▲43
国営農業水利事業負担金	456	▲55
県有林経営事業	195	▲11
林業改善資金	198	0
沿岸漁業改善資金	51	0
公共用地整備事業	5,695	397
港湾施設整備事業	1,208	631
用品調達	306	0
自動車集中管理	14	2
公債管理	121,066	▲9,089
奨学資金	441	▲46
計	130,992	▲7,310
企業会計		
電気事業	3,635	▲656
工業用水道事業	2,278	▲112
病院事業	55,770	1,768
計	61,684	999
合計	832,736	530

※四捨五入のため合計が合わない場合がある

## 愛媛県議会定例会(平成28年2月)の概要

2月定例県議会(第346回愛媛県議会定例会)は、2月24日から3月18日まで24日間の会期で開催されました。

例年、2月定例会は一般会計、特別会計、企業会計の当初予算案を中心に、次年度の方角を決める議会となります。また、愛媛県議会では、申し合わせによる正副議長の交代が行わ

れる慣例となっています。常任委員会も新しい体制となります。

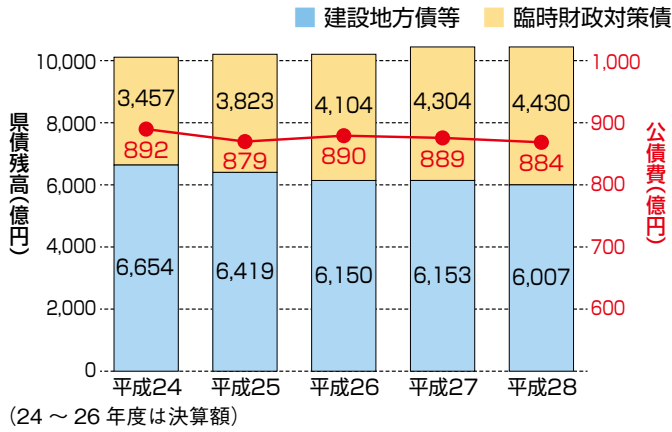
可決議案は74件で、内訳は予算23、条例34(うち議員提出2件)、その他6、人事3、意見書7(議員提出)、決議1(議員提出)となっています。消費増税を中止する意見書の提出を求めるなど6件の請願を不採択としています。

### 1 当初予算

表1にあるように、愛媛県には一般会計のほか14の特別会計と3つの企業会計があります。(注1)

(注1) 特別会計と企業会計は、会計処理の方法が違います。特別会計は、単式簿記、現金主義で、一般会計と同様の会計処理をします。企業会計は、複式簿記で、減価償却なども行い、会社と同じ会計処理をします。市町村では、水道事業会計などがそうになっています。

【図1】 県債残高と公債費の推移



◆ **特別会計**  
特別会計にそれほど大きなものはありません。公債管理特別会計が突出しています。臨時財政対策債(注

◆ **一般会計**  
28年度当初予算は6,401億円、対前年度69億円(1.1%)の増額予算です。これに、国の補正予算を中心とした臨時補正予算121億円がありますので、実質190億円の増額という、大型予算となっています。28年度の主な事業を、表3にまとめました。

2の発行を余儀なくされていることなどが要因と思われます。28年度末の臨時財政対策債借入残高は、4,430億円で、対前年度126億円の増加となる見込みです。  
(注2)  
国でいう赤字国債に当たる地方債です。地方交付税の不足分を補うため起債するので、一定の算出方法によって発行可能額が決まります。

◆ **企業会計**

企業会計は、やはり病院事業が557億円と大きなものとなっています。対前年17億6,800万円の増となっていますが、「血管連続撮影装置」や「マルチスライスCT」「質量分析装置」(注3)などの導入が要因となっています。

- 血管連続撮影装置  
微細な病変を診断することができる装置です。
- マルチスライスCT  
画像処理により全身を多方面から観察できる装置です。
- 質量分析装置  
細菌の迅速検査を行う装置です。

【図2】 愛媛の柑橘カレンダー



【農林水産常任委員会】

農林水産部の平成28年度一般会計当初予算、391億1,542万円の内容を中心に審議しました。

◎ **1次産業女子活躍支援事業**

事業費334万円が計上されています。農林水産業に就業しているか、就業を目指している40歳未満を想定。対象者で、ネットワークを構築

し、県内外の民間企業と連携して女性や高齢者が扱いやすい農業用機械の開発、就業環境の整備などを目標にしています。

◎ **マレーシアの愛媛フェアの成果について**

販売実績は取りまとめ中のため、売上額等の発表はありませんでした。日本酒、柑橘、干しシイタケの販売実績が大きいとのこと。また、塩や果実ゼリーも目標以上に売れたとのことでした。28年度は、東南アジア県産品販路開拓支援事業として794万円が計上されています。

◎ **県果樹農業振興計画の達成状況**

平成27年度を目標年度とした県果樹農業振興計画は、紅まどんな、甘平、デコポンなどは、栽培面積の目標を達成する見込み。出荷量や品質も集出荷施設の再整備などで向上し、市場価格に反映されていると自信をのぞかせる回答でした。柑橘は中晩柑類への移行が順調に進み、図2の柑橘カレンダーのようにほぼ年間通じて供給できる体制となっています。

【表3】平成28年度 県当初予算案の主な内容

●新規事業、▲大幅増額。単位：万円（端数四捨五入）

防災・減災対策	
道路防災・減災対策事業 県管理道路の橋りょう補修や路面補強を実施	8億8,000
河川堤防強化緊急対策事業	6億1,540
土砂災害防止法関連基礎調査事業費 土砂災害危険箇所の調査を実施、警戒区域等の早期指定を目指す。調査数2,780か所	7億5,758
● 消防防災ヘリコプターテレビ電送システム更新 消防防災ヘリコプターのテレビ電送システムデジタル化に対応するため、地上局を更新整備	3億9,234
▲ 私立学校・幼稚園の耐震化改修支援	1億8,894
▲ 伊予警察署耐震改修（2月補正）	4,446
人口減少対策	
● 移住者の住宅改修支援	5,901
▲ えひめの移住力総合強化事業	2,647
▲ 放課後児童クラブの充実	413
商工・観光	
▲ しまなみ海道・国際サイクリング大会開催 10月30日(日) 広島県と連携し、3,500人規模の国際サイクリング大会を実施する。(7頁参照)	4,850
● 私立高等学校自転車ヘルメット購入支援 補助期間 28～29年度。 補助率 1/3（上限1,000円/個）	970
● ゆるキャラグランプリの開催	500
● とべ動物園ペンギン舎観覧環境整備 ペンギン舎の観覧席を覆う屋根の設置	3,895
農林水産業	
▲ 里山放置竹林対策モデル事業	2,897
県民と森との交流促進事業 11月13日(日) 砥部町文化会館で、えひめ山の日の集い開催	1,336
● 農林水産業体質強化緊急対策基金積立金（2月補正）	25億
● 新規就農支援小規模基盤整備モデル事業	400
医療・福祉・環境	
● ドクターヘリ運行調整委員会の設置	505
県営住宅（砥部団地）建替事業 4期工事（25～28年度）。 鉄筋コンクリート10階建	5億658
▲ 地域包括ケアシステムの構築推進	1,186
教育・国体・スポーツ	
県独自の学力向上システム構築	2,566
● 子ども芸術祭の開催 11月頃、えひめこどもの城で実施	487
● えひめ国体リハーサル大会運営支援	3億8,842
社会資本整備	
道路橋りょう新設改良	92億8,827
JR松山駅付近連続立体交差事業費 松山駅付近連続立体交差事業の実施期間21～32年度 車両基地・貨物駅等周辺整備対策事業：実施 主体は伊予市、松前町。内容は市町道の拡幅	45億2,498

【表2】平成28年度 県一般会計当初予算の歳入・歳出

（単位：百万円、▲は減）

款別	予算額	前年度同相比	2月臨時補正
歳入			
県税	144,800	8,200	
地方消費税清算金	50,602	2,943	
地方譲与税	23,016	▲2,933	
地方特例交付金	400	0	
地方交付税	165,700	▲300	528
交通安全対策特別交付金	426	▲33	
分担金・負担金	5,454	▲548	424
● 使用料・手数料	7,328	1,110	
国庫支出金	77,872	173	7,285
財産収入	2,060	179	0
寄付金	120	51	2
繰入金	18,020	4,495	548
繰越金	1,500	0	
諸収入	67,700	▲2,380	
県債	75,063	▲4,116	3,337
うち臨時財政対策債	29,700	▲3,700	0
計	640,060	6,840	12,123
歳出			
議会費	1,315	28	
総務費	95,604	7,891	1,330
民生費	94,439	6,391	1,146
衛生費	26,224	▲1,104	2,108
労働費	1,806	▲887	
農林水産業費	37,493	1,650	1,557
● 商工費	55,204	▲2,979	110
土木費	57,325	▲4,626	5,871
警察費	31,642	1,151	
教育費	142,973	1,584	
災害復旧費	7,495	73	
公債費	88,490	▲2,331	
予備費	50	0	
計	640,060	6,840	12,123

※四捨五入のため合計が合わない場合がある

【表 4】砥部町と松前町で実施される国体リハーサル大会

市町名	種別	競技名(種目)	大会名称(競技施設名)	会期
松前町	少年男女	ホッケー	2016年度全日本社会人ホッケー選手権大会(松前町町民グラウンド)	H28.9.18(日)～22(木)
	全種目	ボクシング	第86回全日本ボクシング選手権大会(松前公園体育館)	H28.11.17(木)～20(日)
	成年男子	ライフル射撃CP	平成28年度全国センター・ファイア・ピストル射撃競技大会(愛媛県警察学校)	H28.9.10(土)～11(日)
砥部町	全種目	バドミントン	バドミントン日本リーグ2016 2部リーグとべ大会(砥部町陶街道ゆとり公園体育館)	H28.11.18(金)～20(日)

※会期は、実際に競技を開催する期日です。

【国体のリハーサル大会】

2017年のえひめ国体に向けて、県内各地で愛顔(えがお)つなぐえひめ国体リハーサル大会が行われます。伊予郡内では、表4の大会が開催されます。

市町に対して運営補助金3億8,842万円が計上されています。

2 補正予算

2月補正予算は、ほとんどが減額予算です。減額事業の多さと、金額の大きさが目を引きます。理由は、「国の内示を得られなかった」ということへの努力が必要となっています。

伊予警察署の耐震改修

4,446万円

・TPP関連で農林水産業体質強化緊急対策基金の積立 25億円

3 条例審査特別委員会

愛媛県には、議員が提出した政策に関する条例(議員提案条例)が10本あります。その中の一つが、県防災対策基本条例です。今回、この条例を改正するための条例が、自民党議員から提案されました。議会では、条例審査特別委員会(自民8、公明1、維新1、社民1)を設け、改正条例を審査しました。私も、委員として審査に加わりました。

特別委員会では、「基本理念で、自助や共助を公助より先に位置付けているが、公助をより強調すべき」と、

反対意見がありました。原案通り可決されました。

4 その他

その他の議案6件のうち、大きなものは権利の放棄に関することです。2月18日の愛媛新聞(16面)の記事が載りましたが、ホテル運営会社ナウシス(今治市)、協同組合れんげソールディング(西予市)、愛媛繊維(今治市)、宇和島繊維センター(宇和島市)に、昭和58年から平成4年にかけて中小企業基盤整備機構と協同して貸し付けたもののうち、10億8,798万円を放棄するものです。

そのほかに病院の診療費や県営住宅の入居費の権利放棄もあります。

【売電事業の未収金】

未収債権に関連して、経済企業常任委員会、日本ロジテック協同組合(東京)について説明がありました。日本ロジテック協同組合(東京)が、破産手続きの準備に入ったとの新聞報道(3月16日)がありました。愛媛県は、畑寺発電所の電力をロジテックに売っています。売電は2、3月分も含めて5,800万円程度が未収となっています。一方で中予地方局

はロジテックから電気を買っています。1、2月分は232万円。相殺する方向で検討しているとの説明がありました。未収金は、かなり大きくなりそうです。

5 意見書と決議

◎四国における新幹線導入に関する意見書

◎地球温暖化の防止等に向けた適切な取組を求める意見書

◎介護福祉士等修学資金貸付制度の拡充強化及び介護福祉士養成に係る離職者訓練制度の継続実施等を求める意見書

◎北朝鮮による核・ミサイル・拉致問題の早急かつ包括的な解決を求める意見書

◎若者の使い捨てが疑われる企業等への指導監督の強化等を求める意見書

◎空き家対策への財政支援の拡充を求める意見書

◎医療に係る消費税問題の抜本的解決を求める意見書

◎安全保障関連法廃止法案の早急な審議入りと成立を求める意見書

◎特別委員会設置に関する決議

※すべて採択されました。



## 2月臨時議会

臨時の補正予算（一般会計）など5議案を審議するため、2月12日に臨時県議会が開かれました。補正予算は、1月20日に国の補正予算が成立したことを受けて編成したもので、防災・減災やPPP対策を柱とした農林水産業振興費など、総額121億2,286万円を計上しています。補正予算を含む5議案は、当日に可決されました。他の4議案は、承認案件で次のとおりです。

◎契約2件（予定価格5億円以上の契約は、議会の議決を要します。）

◎専決処分の承認2件

◎県税滞納処分に係る差押債権取り立てに係る訴訟上の和解

◎県が管理する興居島の由良港で臨港道路がくいの腐食により沈下したため復旧関連補正予算を専決処理していました。

この専決補正予算の内容は、歳入・歳出7,000万円と債務負担行為1億3,000万円です。

そのほかに自動車交通事故による損害賠償額を確定させたことについて、5件の報告がありました。

臨時補正予算の主なものは、表5のとおりです。

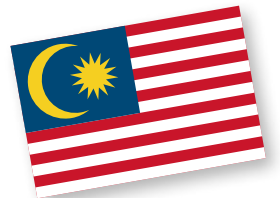
【表5】2月臨時補正予算（国の補正予算対応分）の主な事業 単位：百万円

総額 121億2,286万円

1 防災・減災対策	21 事項	6,625
	【債務負担行為 4 事項	477】
道路の改良や法面（のりめん）対策等		2,491
砂防、地すべり対策		247
土砂災害警戒区域等の指定に係る基礎調査 土砂災害警戒区域指定の前提となる基礎調査を1,957か所で進めます。		316
大洲・八幡浜自動車道の整備促進		200
原発周辺地域の放射線防護対策 伊方原発で重大事故が発生した場合の一時避難所3施設（伊方町役場内の旧県オフサイトセンター、旧佐田岬小、旧嘉島小）に放射線防護機能を付加するための経費で、代替オフサイトセンターの一つ砥部町文化会館に非常用発電機を設置する経費も含まれています。		920 など
2 少子高齢化対策	6 事項	3,648
地域医療介護総合確保基金の積み増し		2,103
	(累計	4,947)
安心こども基金の積み増し 設置期間 平成20～29年度		581 など
	(累計	581)
3 地方創生加速化交付金の活用	18 事項	705
愛媛マルゴト自転車道の整備促進		477
ものづくり企業の海外販路開拓支援		13
セルロースナノファイバー（CNF）（※1）関連産業の振興 CNFの取り組み方など基本方針を策定するとともに、中小企業の試作品開発を支援します。愛媛大学紙産業イノベーションセンターでも研究に取り組んでいます。		3
とべ動物園魅力発信加速事業 県立とべ動物園に観光客を呼び込むためバスを購入し平日に道後温泉などから無料送迎します。		57 など
4 農林水産業の振興	4 事項	1,145
区画整理など農業基盤の整備		534
造林間伐の促進		576
鳥獣害防止対策		35 など

※1 セルロースナノファイバー（CNF）は、間伐材やジャガイモの搾りかすなど植物に含まれる主成分、セルロースをナノ（10億分の1）メートル単位の幅まで細分化した繊維状素材。植物繊維由来であることから、生産・廃棄に関する環境負荷が小さいこと。軽量が鋼鉄の約5倍の強度があり、プラスチックの代替材料などとして、自動車部材や電子デバイスなどの活用が見込まれ、将来性が期待されています。

# 伊勢丹マレーシア 「愛媛フェア」



2月24日から27日まで3泊4日で、知事のマレーシアトップセールスに同行し、愛媛県産品の販路拡大に取り組んできました。

シアクアラルンプール店で開催された、「愛媛フェア」オープニングイベント。マハティール元首相夫妻も駆け付け、3月9日までのフェアに弾みをつける開会式となりました。また、同日マレー

シア在住経済人や愛媛県人会と情報交換会があり、総勢100人が参加しました。

マレーシアは、人口約3千万人で、構成は基本的に中国系2割、地元マレー系（ブミプトラ）6割、インド系1割、その他1割ですが、比較的人口構成が若く伸びしろの大きい国です。経済成長は著しく、一人当たりGDPが1万USDを超えています。

国家は、13の州と3つの直轄区から成る連邦

制で、国王を擁しています。各州に首長（世襲制）があり、13州の内9つの州の首長が、5年ごと順番に国王に着くことと、このあたりなんとなくのんびりしています。

治安もよく親日的な国です。特にマレーシア国民に人気のあるマハティール元首相夫妻が愛媛県ファンで、昨年、夫妻で来県するなどつながりを深めています。



砥部焼の展示会場。左から順に(株)イトワン三上海外事業部統括責任者、私（松下）、フェアに参加した愛媛大学生と愛媛大学マレーシア留学生



オープニングセレモニーの様子。写真右から1人おいて順にマハティール元首相夫妻、中村知事、本宮県議会議長、高月 JA 愛媛中央会長



首都クアラルンプールのツインタワービル。マレーシアの発展を象徴している。どちらか一方を日本が、もう一方を韓国が建設した。





瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会



# サイクリングしまなみ 2016

- 受 付：平成 28 年 10 月 29 日（土）
- 大 会：平成 28 年 10 月 30 日（日）で、  
3,500 人規模のサイクリング大会  
が開催されます。
- コ ー ス：瀬戸内しまなみ海道及びその周辺  
地域 約 40km ~ 150km の全 5  
コース

## 【スタート会場】

今治新都市第 1 地区 瀬戸内しまなみ海道  
今治 IC 前

## 【フィニッシュ会場】

今治新都市第 2 地区 しまなみアースラン  
ド・新浜県営上屋（尾道）

## ■募集期間：

### 【プレミアムエントリー】

4 月 25 日（月）～ 5 月 22 日（日）〈先着順〉  
（優先出走権 + 地元特産品等のパッケージ）

### 【一般エントリー】

5 月 9 日（月）～ 5 月 22 日（日）〈抽選〉

- 申 込 方 法：インターネットまたは携帯電話サ  
イトの大会 HP から申し込みます。  
<http://cycling-shimanami.jp>

- ス タ イ ル：レースではなく、サイクリングを  
楽しむ走行イベント

※ほかにも、アクティブシニアサイクリング大  
会があります。中予では、松山市内と伊予市  
で実施されます。



- ◎6月4日（土） 興居島島内（松山市）
- ◎9月～11月頃 タヤけこやけライン（伊予市）  
予定

詳しくは、県ホームページから健康・医療・  
福祉⇒高齢者福祉⇒介護と進んでください。参  
加者募集の記事があります。

## 編集後記

愛媛県議会に参加して、ほぼ、  
1年が過ぎようとしています。が、  
県議会議員の多忙さにいままさらな  
がら驚いています。と同時に、体  
調管理の大切さを思い知らされています。

2月議会終盤、議会も残すところ5日とい  
うときにインフルエンザに罹ってしまいました。  
3日で熱が引くかと期待していましたが、思う  
に任せず一週間寝込んでしまいました。とうと  
う3月18日（金）の最終本会議を欠席。議案採決  
に加われませんでした。公人として、自覚が足り  
なかったと反省しています。

マレーシアのトップセールスに向かう際。中  
村知事は、日本国内ではマスクを着用。花粉症で  
すかと、馬鹿な質問をしてしまった私。インフル  
エンザ対策でした。公人としてあるべき姿を見  
せてもらったのに、その後も、マスクもせず、う  
ろうろしていた自分が居ます。反省、反省。



3月22日。私学振興議員連盟で埼玉県松伏町  
にある認定こども園「こどものもり」を訪ねた  
際の集合写真。右端の中腰が私（松下）です。マ  
スクは、必需品です。

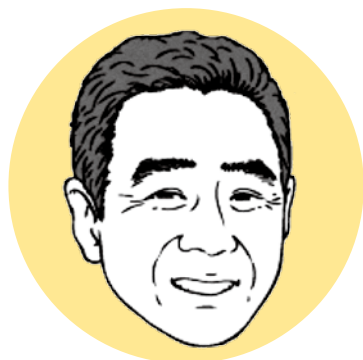
# 『わたしの渡世日記』

著者：高峰秀子 出版：文春文庫



出てくる。そして戦後。成人しても高峰秀子は主役であり続け、川口松太郎、谷崎潤一郎、梅原龍太郎と、大人になった彼女の交際範囲はどんどんと広がっていきま

す。有名人同士の交友録は自慢話に流れてしまい、えてして鼻につく厭な文章が多いのですが、この本はそうなりません。素直に楽しく読めます。飾らない魅力的で素直な文章は、おそらく彼女の性格や性質をそのまま映していると思われま



愛媛県議会議員

## 松下行吉

まつした ゆきよし

〒791-2141 愛媛県伊予郡砥部町岩谷口 135

TEL 089-969-3605 FAX 089-969-3606

Email : matsushita31@iyo.ne.jp

<http://www.iyo.ne.jp/matsushita31/>

# 晴走雨読

私の本棚から気になった本の紹介

高峰秀子、古い日本映画ファンなら知らない人はいない、昭和を代表する映画女優。私が、高峰秀子に注目したのは、NHKのラジオ深夜便で、斎藤明美（注）さんが、高峰のことを「かあちゃん」と呼んで敬愛し、普段の人となりを紹介したのを聞いてからです。

「わたしの渡世日記」は、昭和50年「週刊朝日」誌上に連載として、高峰自らが半生をつづつたもので、翌年、朝日新聞出版局から単行本として出版されています。この「わたしの渡世日記」は、平成10年に文春文庫から文庫本として再版されたもの。その後、平成24年に新潮文庫でも出版されるなど、語り継がれ、読み継がれる名著です。

高峰は、昭和のはじめに5歳で子役デビューをしてから、天才子役、そして、スター女優であり続けただけに、思い出として出てくるスターたちがすごい。大河内伝次郎、古川ロッパ、エノケン、徳川無声、東海林太郎など、出てくる

華やかな表の生活の一方で、複雑な生い立ち、物心ついたころからずっと続いていた養母との確執があり、波乱万丈の女優の半生がありました。驚くのは、松山善三との結婚前に、プロデューサーと愛人関係になり、出演料を相当横領されていること。プロデューサーの名前も実名で出ており、昭和50年当時あれだけはつきりと出すには、勇気がいったと思います。

その後、フランスへ遊学。昭和30年映画監督の松山善三と結婚。最後の章で、養母との関係も合わせて、「結果的には、私自身がそれほど汚れもせずに、清潔な結婚ができて、今日のような倅せな日々を持つことができた」と結んでいる。

### 【高峰秀子の略歴】

大正13年〜平成22年。本名、松山秀子。旧姓は平山。5歳から子役として映画に出演。その後「綴方教室」などのヒット作でヒロインを演じ、人気女優となる。戦後は木下恵介監督の「二十四の瞳」「カルメ」故郷に帰る、成瀬巳喜男監督の「浮雲」などに主演。昭和54年に女優を引退。その後はエッセイストとして活動。享年86歳。

### （注）斎藤明美

昭和31年、高知県生まれ。エッセイスト、編集者。津田塾大学卒業。平成21年、松山善三・高峰秀子夫妻の養女となる。著書に「高峰秀子の捨てられない荷物」「高峰秀子の流儀」などがある。